

ダイアル温度計取替手順

作業手順	作業内容	ポイント	参照図
①	変圧器を停止する	作業の安全のため、変圧器を無課電状態にする。 但し、気中プッシング等の充電部が露出していない場合は、変圧器を停止する事無く取替作業は可能です	
②	警報回路を切り離す	作業中に誤警報を発しないように、警報回路を切り離す	
③	警報配管、配線を外す	温度計端子に接続されている配線を外し、配線の末端に絶縁処理を施す。(警報配管・配線は再使用する)	
④	ダイアル温度計の感温部を外す	変圧器上部にある、ダイアル温度計感温部の取付ネジ部を緩めて、感温部を変圧器本体から取り外す	
⑤	ダイアル温度計を外す	ダイアル温度計取付ボルトを取外し、感温部を含め変圧器から取外す	図・2
⑥	新ダイアル温度計の感温部を取り付ける	感温部をポケット内に挿入し、感温部が油面下2~5mmになる様に絶縁油油面を調整する。 ネジ部にボスシールを塗布して、取付ネジを締め付ける。 ネジ部全周にボスシールを塗布する。	図・2
⑦	新ダイアル温度計を取り付ける	ダイアル温度計の感温部導管を既設と同じ位置に固定し、ダイアル温度計取付ボルトを締め付ける	図・2
⑧	警報配管、配線を再利用し、接続する		
⑨	盤内のダイアル温度計警報配線を外し、温度計端子台からの絶縁抵抗を測定する。測定後は警報配線を接続し、温度計端子に蓋をする	絶縁抵抗の管理値2MΩ以上を確認し、配線締付の確認を行い、端子の蓋を取り付ける	
⑩	作業箇所およびその周辺をケレンし、補修塗装を行う	作業中にキズ及び汚した箇所を補修塗装を行う	
⑪	変圧器の運転再開	変圧器の運転を再開する	

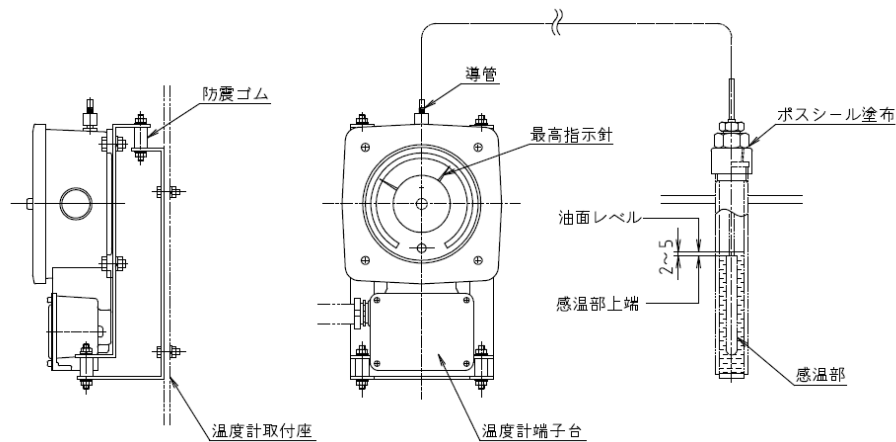
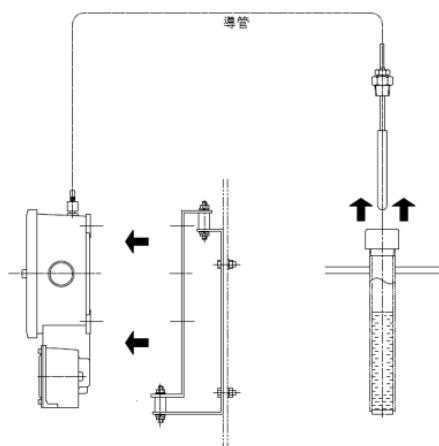


図-1 ダイアル温度計設置図



手順(取外)

1. 感温部を感温部ポケットより取外し、感温部導管と共に温度計まで引き降ろす
2. その後温度計を取外す

手順(取付)

1. 感温部を感温部ポケットに取付ける
2. 感温部導管を、既設導管固定金具で固定する
3. 温度計を温度計取付座に取付ける

*導管が長い場合は導管を丸めてから感温部を取り付ける
丸めた箇所はインシュロックで固定する。

図-2 温度計感温部取外し・取付